

土木施工業向け“CIMコミュニケーションシステム”

『トレンドコア』TREND-CORE』2015年1月27日 新発売

福井コンピュータ株式会社

福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直）では、国土交通省において提唱されるCIM（Construction Information Modeling）を推進するソリューション”CIMコミュニケーションシステム”「TREND-CORE」（トレンドコア）を2015年1月27日より発売します。

当社は、コンストラクション分野における専用CADメーカーとして調査・測量業向け測量計算CADシステム「BLUETREND XA」、施工のICT化を支援する土木施工管理システム「EX-TREND 武蔵」で業界において高いシェアを誇っております。

この度発売する「TREND-CORE」は土木施工業向けに3Dビジュアルライズした3次元CADシステムで、現場技術者自身が操作し、施工フェーズでの活用を目的としたCIMコミュニケーションシステムです。

CIMコミュニケーションシステム「TREND-CORE」の概要

道路や法面などの土木施工専用コマンドを標準装備し、属性や情報を付加することで3D-CIMモデル構築が可能です。これにより、2Dデータでは分かりづらい施工前のシミュレーションをあらゆる角度から3Dで確認できると共に、モデルに付加された属性情報を一元管理し、維持管理フェーズにおいて施工情報データベースとしても活用が可能となります。

The screenshot displays the TREND-CORE software interface. On the left, there is a '層情報' (Layer Information) panel with checkboxes for '舗装あり' (Paving) and '土工あり' (Soilwork), each with a '設定' (Settings) button. Below this, a table lists road construction parameters:

道路・土工幅	
左舗装幅	3,500 m
右舗装幅	3,500 m
左土工幅	4,500 m
右土工幅	4,500 m

Below the table is another section for '道路・土工勾配' (Road/Soilwork Slope):

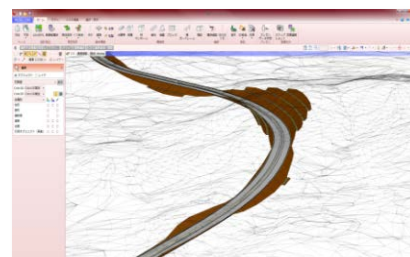
左勾配	下がり	2.00 %
右勾配	下がり	2.00 %

The main area shows a 3D model of a road cross-section with a callout box labeled '3D Modeling Information Management'. To the right, the 'TREND-CORE' logo is displayed above a 3D visualization of a road layout. Below the logo, there are icons for 'XA' and '武' (Muso). At the bottom, a navigation bar contains buttons for '調査' (Survey), '計画' (Planning), '設計' (Design), '施工' (Construction), and '維持管理' (Maintenance/Management).

■ 「TREND-CORE」の主な機能

➤ 設計データのインポート

- ◇ 設計段階で作成された 3D モデルを LandXML ファイルで読み込み可能です。
(※読み込み対象は「線形」「横断」「地形」)
- ◇ EX-TREND 武蔵の「3次元設計データ作成オプション」で作成した道路モデルを取込むことができます。



➤ 地形データのインポート

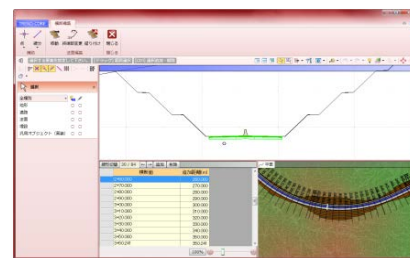
- ◇ 起工測量などで取得した座標を SIMA ファイルから取込み、メッシュ地形を作成します。
- ◇ 国土地理院が提供する基盤地図情報（数値標高モデル）を取込み、メッシュ地形モデルを作成します。
- ◇ LandXML、Surface データをインポートします。

➤ 簡易モデリング機能

- ◇ 地形が入力されていれば、高さ情報を参照し線形入力が可能です。
- ◇ 既に登録された線形データを指定することで、標準断面から道路モデルを生成します。
- ◇ 既に登録された線形データや、道路等のデータを参照することで、側溝・ガードレールなど道路に沿ったモデルをワンクリックで適切な位置に入力することができます。

➤ 横断編集機能

- ◇ 管理断面でモデルをスライスした横断表現を見ながら、現況と法面の摺り合わせを確認および編集が可能で、埋設物などの位置を確認することができます。



➤ 法面摺り合わせ機能

- ◇ 設計時に使用した現況モデルと起工時の地形データには違いがあるため、起工時の地形データに合わせた法面摺り合わせ機能を搭載しています。

➤ パラメトリック要素

- ◇ 道路・法面等、道路専用要素モデルは、土木建設業務で使用する名称のパラメーターを設定することで形状を作成します。

➤ 専用部品と汎用オブジェクト

- ◇ 今すぐ使える土木施工専用の 3D 部品(建機を中心に 200 点以上)を標準で搭載しています。
- ◇ Trimble SketchUp™のデータをインポートして利用することが可能です。



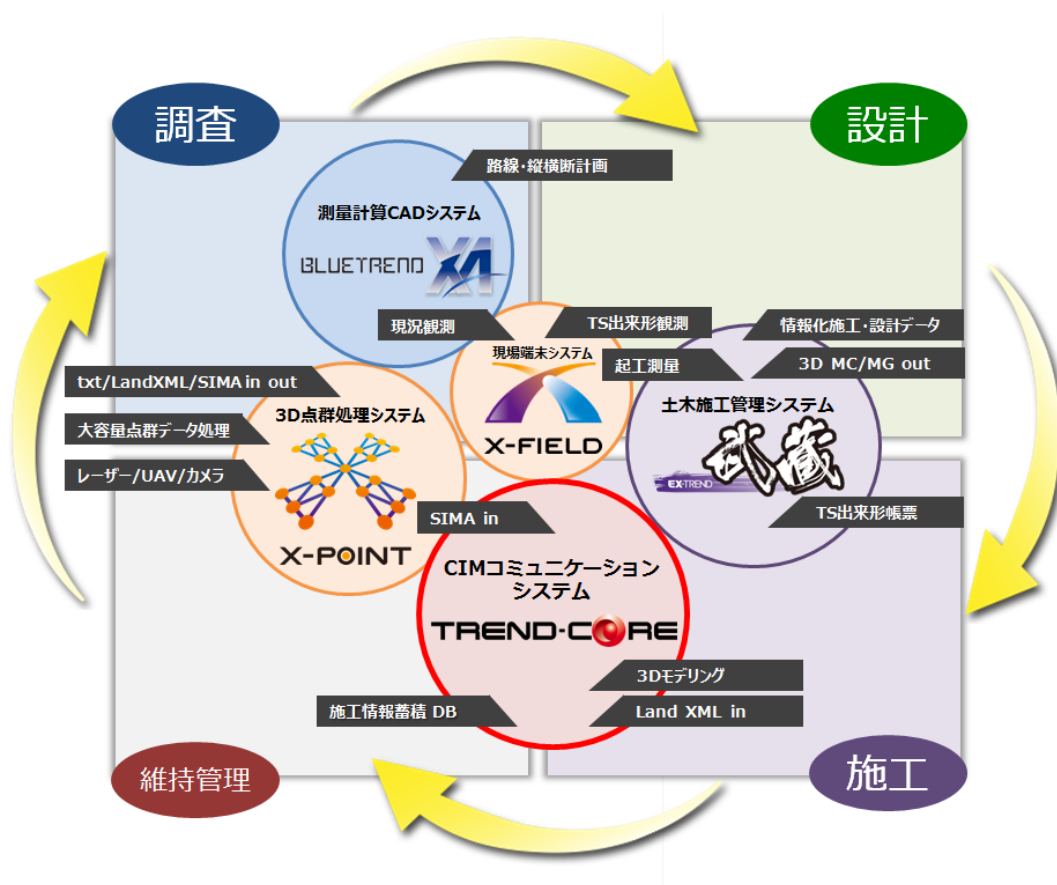
➤ 属性データベース

- ◇ MDB 形式で出力でき、維持管理情報として活用可能です。
- ◇ 複数のファイルや URL をリンクとして登録可能で、3次元モデルをベースに情報の一元管理と活用が可能です。

※ 開発内容は予告なく変更する場合がございます。

■ 福井コンピュータソリューションマップ

- 福井コンピュータのソリューション群は、建設ライフサイクルにおける効率的なデータ連携を実現し、CIMの普及を強力に支援していきます。



■ 動作環境

- OS：推奨 Windows 8.1 64bit 版
- CPU：推奨 Core i7 以上
- 必要 HDD：推奨 2GB 以上
- 必要メモリ：推奨 8GB 以上
- 必要解像度：推奨 1600×1200
- VIDEO メモリ：推奨 1GB 以上
- VIDEO：DirectX 11.0 対応グラフィックカード

- その他：Internet Explorer 8.0 以上必須
Microsoft .NET Framework Version 4.5

■ **発売予定日**

- 2015年1月27日（火）

■ **価格**

- TREND-CORE 基本部 600,000円（税抜）～

- このリリースに関するお問い合わせは下記までお願いします。
福井コンピュータ株式会社 営業推進課
Tel：0776-67-8860 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6
ホームページ：<http://const.fukuicompu.co.jp/>